

# 交通新闻

# 工事の進捗



—お買物、ご用命は市内—

健  
康  
家  
族

保険調剤・漢方薬全処方  
健康食品・ベビー・介護用品

# なら新津薬局

# 時代へ響く雄音

状況をお知らせします

わかれのある安田「新潟間の併用開始は、一回早く平成六年二月ごろになる見通しです。磐越自動車道は、昭和六十一年二月の日本道路公团への国際化により施行命令により実施が具体化され、以後この整備事業は、一定のスケジュールに基づき着々と進められてきています。

区についても年度内で終わる見通しとなりました。工事が本格化こうした状況と合わせ、建設工事も本格的に進められようとしています。川を横断する橋梁工事は、今までの延長約二・三キロメートルの区間を除く)です。

ら覚路津間の盛土工事も平成二年度から実施されます。この区間に使われる土石は金津丘陵から運搬される量になつてますが、それが五百五百万立方メートル(市町会合七百四十九分の容積)におよぶといわれています。国道402号線(新津浜イバス)からまた、この区間には、能生川分流と呼ばれる川で降が流れおり、平成二年度以降からは、こちの川にかかる二つの橋が工事に次々に取りかかる計画になっています。この中新田下興野間は、車線数は二車線ですが、交通環境の改善に大きな力を発揮すると期待されます。この区間は、磐越自動車道の開通に合わせるため、全線にさがけて供用開始されることになります。

規制したり、国道4-0-3号線の古田交差点、消防署前交差点など四箇所で、車線増加などの改良を加えることになりました。本格的な土木工事はこれらとの交差点改築工事の完了を待つて、八月ごろから開始されることになつています。

お買物 三用会は東

は平成7年ごろ  
東北横断自動車道(いわき、  
新潟間、総延長約三百十二キロ  
メートル)の整備事業は、平成九年まで  
の全線開通を目指して、今順調に進められています。さきほど  
ごろ、道路名を一瞥超自動  
車道」と決まり、交通新時代を  
担う一生命の誕生が近いことと  
を感じさせます。新津市と開

盛土工事の実施は、新闢区が早く、平成三年秋の完成を目指して、この三月から始められます。また、中野日八（の能代川橋（仮称）、延長八点五メートル）は橋脚部分が一部完成し、いずれも平成二年度末完成を目指しています。

路は、土砂運搬終了後市へい下げられ、花と遺跡のふさと公園への導入道路として活用される計画です。

しかし、当面、土砂運搬あたって心配されるのが、通環境への影響です。一日土砂を運ぶダンプカーの台数は、一千台ほどとされています。交通渋滞などへの影響を最小限に抑えるため、段階的に運搬車両の台数を増加していく方針です。

映像は天然ガス・ショールーム

卷之三

部着工され、今年はそのピークを迎えます。覚路津地内にかかる小阿賀野川橋（仮称、延長四〇二㍍）は昨年二月に

R信越本線を跨ぎ金津丘陵に達する土砂運搬専用道路もほぼ完成し、いよいよ試験的な土砂運搬が、春ごろから始め

**ボンと増せば**